

薬物依存症者を抱える家族の会 横浜ひまわり家族会

第1回「薬物依存症者と家族フォーラム」 つなげよう回復の輪

薬物依存症は病気で
家族が笑顔を取り戻すために



2017年7月23日(日)

会場：南公会堂 (南区総合庁舎3階) 横浜市中区清田町 2-33

●午前の部 ワークショップ 会場 / 1・2号会議室 先着 30名

開演：10:00～11:30 (開場 9:45)

「家族に役立つ動機づけ面接」 原宿カウンセリングセンター 臨床心理士 高橋 郁絵 先生

●午後の部 フォーラム

開演：12:30～16:30 (受付 12:00)

基調講演：松本 俊彦 先生 国立精神・神経医療研究センター 薬物依存研究部 部長

「人はなぜ依存症になるのか？ どうすれば回復できるのか」
～薬物依存症者の家族支援と回復～

*回復のメッセージ：家族・当事者—般社団法人「空」 東京福祉支援8型事業所リカバリー所長 石川晶吾氏

*トークセッション：つなげよう回復の輪

*参加費：無料 *事前申込：不要 (定員 500名)

*対象：薬物・アルコール依存症者及びその家族、一般の方、地域の保護司、学校関係者、援助職の方など、
依存症問題に関心がある方々。



主催：薬物依存症を抱える家族の会 横浜ひまわり家族会 / 横浜市障害者社会参加推進センター

共催：特定非営利活動法人 横浜ダルク・ケア・センター

後援：神奈川県精神保健福祉センター・横浜市社会福祉協議会障害者支援センター・横浜保護観察所 (五十音順)

お問い合わせ / 横浜ひまわり家族会 045-475-2063 (木曜 10:00～16:00) 090-3478-4998 (中原)

横浜ダルク・ケア・センター 045-731-8666 / <http://himawari.yokohama/>

薬物依存症を抱える家族の会 横浜ひまわり家族会 第1回「薬物依存症者と家族フォーラム」

薬物依存症は病気です ～家族が笑顔を取り戻すために～ つなげよう回復の輪

私たち家族は、長い間、薬物依存症と闘って、今、何が問題かと考えた時、ダルクになじめない子供も大変多いということです。繋がって回復の道を歩ける子供は氷山の一角でしかありません。家族も何とかしようともがき疲弊し、相談に行く気力も失い、子供と同様に孤立していくのが現状です。病気の発症から回復まで10年も20年もかかる「生涯治療を要する病」です。その間、本人や家族を支えてくれる地域の医療、福祉、行政の連携したチーム支援が求められています。この第1回フォーラムで地域の皆様や、支えてくださる方々と共に理解し、問題を共有することで、垣根を超えて回復の輪が繋がっていくことを願っております。

◆プログラム(14:55)トークセッション テーマ「つなげよう回復の輪」

登壇者 / (ファシリテーター) 松本俊彦先生、
横浜市こころの健康相談センター、神奈川県立精神医療センター、横浜保健観察所、横浜ダルク・ケア・センター。

※プログラムは都合により多少変更する場合があります。
最新情報はホームページをごらんください。

松本俊彦先生からのメッセージ

「もっと多くの場所で多様な支援を、
そして、
地域の「ながて」なくさんの「つながり」を」

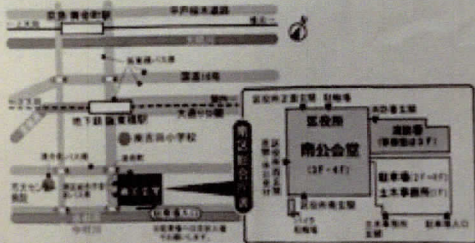
※

薬物依存症は孤立の病です。薬物依存症は、孤立する人間が仲間から薬物の誘いを受けるところからはじまりますが、皮肉なことに、最後はかえって孤立を深めています。こうした本人の孤立は家族にも伝染し、気づくと、家族は、地域の「ながて」、親戚の「ながて」も孤立しています。孤立は、本人にとっても家族にとっても回復の妨げとなります。ですから、回復に必要なのは、本人や家族を孤立させない地域作りなのです。

松本 俊彦 (まつもと としひこ)
国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長
1993年、信貴医科大学卒業。横浜市立大学医学部附属麻酔科精神科助手を経て、2004年に国立精神・神経センター（現、国立精神・神経医療研究センター）精神保健研究所 司法精神医学研究部室長に就任。以後、同研究所 自殺予防総合対策センター副センター長などを歴任し、2015年より現職。日本アルコール・アディクション医学会理事、日本精神科救急学会理事、日本社会精神医学会理事。

◆会場案内 / 南公会堂 (南区総合庁舎3階) ・横浜市南区浦舟町2-33 Tel.045-341-1261

- ・地下鉄「阪東橋」駅より徒歩8分
 - ・京浜急行「貫金町」駅より徒歩14分
 - ・バス「阪東橋」徒歩8分
 - ・バス「浦舟町」徒歩2分
 - ・バス「南区総合庁舎前」は系統により平日のみ運行で、上り線は停車しないものがあります。「浦舟町」で下車してください。
- ※又は公共交通機関をご利用ください。



問い合わせ / 横浜ひまわり家族会 事務局 045-475-2063 (木曜 10:00~16:00) 090-3478-4998(中厚)
〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1752 障害者スポーツ文化センター横浜ラポール3階
/ 横浜ダルク・ケア・センター 045-731-8666 〒232-0017 横浜市南区宿町2-44-5
<http://himawari.yokohama/>